

里山の保全活動と環境保全啓発活動

いなべの里山を守る会

三重県

1、活動目的

地域の里山をきれいにし、次世代に送りたい。

地権者が畑を耕作しなくなり、植林した山は、誰も手入れしなくなっていた。ここに近年、ゴミが捨てられるようになり、また、産業廃棄物の一時置き場に利用され、環境の悪化懸念されていた。そのため、かつてのようなきれいな里山に戻したいと、仲間を誘って活動をはじめました。

シニアボランティアが中心ですが、会員もいなべ市だけでなく、広範囲の方に賛同いただき、仲間が増えています。今回の助成金で、草刈機を2台、充電式のこぎり1台と備品が増え、おかげで、会員の増加で作業機械が足らなくて困っていましたが、大変助かっています。

また、昨年9月には、この地でのマツタケ山の再生を夢みて、長野県伊那市で、マツタケ山を管理している団体を会員で訪問し、山の管理についての勉強会を開催しました。

2月に、北勢地域で環境保全活動を行っている団体に呼びかけ、3月に交流会を開催しました。15団体28人が参加、これからの活動について話し合いをしました。協働できる事業は、互いに助け合ってすすめていこうと結論、今後も環境関連団体の交流会を継続していくことを確認しました。

それぞれが、いろいろな思いで活動していますが、自然を愛し、環境悪化を憂い、少しでも活動している仲間に出会ったことが最大の収穫でした。

貴企業さまのご支援は、機械が購入できただけでなく、私たちのように環境を守っていこうとする人、企業があることに勇気付けられました。

今年度は、9月予定で、地域の方を招いて、ミニコンサートを計画しています。景観がよく、うって付けの場所です。この里山をきれいにし、環境保全啓発の発信地にするための第1弾です。次年度は、親子20組程度を招待し、自然観察と山でのあそびを計画しています。この活動は、2～3団体の協働事業で計画中です。

代表 辻 久好

いなべの里山を守る会

年間予定表

2014年

	作業日	作業日	作業内容	イベント	その他
4月	13	27	草刈り		年次 総会
5月	11	25	草刈		机、イスづくり
6月	8	15	草刈	市民活動交流会に参加	
7月	13	27	低木の伐採		ツリーハウスづくり
8月	10	24		バーベキュー会、中止	ツリーハウスづくり
9月	14	28	草刈 5日、予定日 雨で中止	10日長野県へマツタケ山 づくりの研修	
10月	12	26	12日は、5 日変更 草刈		
11月	9	23	草刈	16日トヨタ車体より応援	デンソーデコウォーク に参加、活動紹介
12月	14	21	草刈	忘年会 予定	7日、環境フェアに 1月以降の作業日策
1月	18 25		倒木撤去		
2月	7 21		倒木撤去		
3月	14 22		草刈	会議、4月以降の計画	

注 作業時間は、4月～5月、11月～3月 午前9時～11時
6月～10月 午前8時～10時

活動記録写真



2012年 人も入れない状態でした



笹の根を掘りお越し



若い女性も会員です。



トヨタ車体いなべ工場の人がボランティアで参加



2014年 夏にハンモックを買って作業後に昼寝



かなりきれいになりました。



マツタケ山を管理している伊那市の方



マツタケ山の再生を夢みて、6人で視察



2015年3月 環境団体交流会のようす

*いなべ市内で捕獲されたイノシシ、鹿の肉を使ったジビエ料理で、参加者をおもてなし
鹿肉などは、団体の方から提供いただきました。料理、準備は、いなべの里山を守る会の会員が行いました。この交流会は、夕食後、希望者のみ、コテージに宿泊、酒盛り談義を行いました。宿泊者は、参加者の半分でした。 15団体、28人の参加でした。次回の開催を皆さん希望されましたので、秋に第2回を開催予定。

今後の計画

- 次年度の夏 親子山あそびを計画 (夏休み中)
- このような里山保全の仲間を市内で3カ所程度増やす。(準備中)
- この活動を、自治会を巻き込んで会を作成中 (1カ所)

長期計画

- いなべ市内に自主的に活動する任意団体をつくり、間伐材等の利用計画
(小規模バイオマス発電・地域の防犯灯や田んぼの電気柵用に利用する。)